

令和2年度 事業計画

I 基本方針

本協会は、定款の定めるところにより、厚生年金保険及び健康保険被保険者とそのご家族の福利増進と社会保険制度の普及発展に努め、また、関係機関並びに社会保険委員会連合会等関係団体と常に密接な連携を保ち、次の事業を積極的に実施します。

II 事業内容

1 会議

(1) 理事会並びに評議員会の開催

理事会は、通常年3回（6月・11月・3月）開催とし、その他必要に応じて随時開催します。

評議員会は、事業年度終了後3ヶ月以内（6月）及び3月の年2回開催とし、その他必要に応じて随時開催します。

(2) 諸会議

① 社会保険協会地区別会議

ア 令和2年7月

全国社会保険協会連合会主催による地区別（東北・北海道）打合せ

② 支部事務局長会議

ア 令和2年9月

本部・支部間における事務及び下期事業運営等に関する打合せ

イ 令和3年2月

年度末における事務処理留意事項及び令和3年度事業計画打合せ

③ 関係機関との事業運営等の意見交換

ア 山形年金事務所・全国健康保険協会山形支部・社会保険協会連絡協議会

令和2年10月及び令和3年2月

イ 広報誌の原稿提供依頼並びに協会事業に係る協力要請等の打合せ
随時

2 社会保険制度の普及指導に関する事業

(1) 広報活動

- ① 広報誌「社会保険やまがた」を奇数月に10,000部発行し、会員事業所に配付するほか日本年金機構年金事務所並びに全国健康保険協会山形支部の窓口等に備えて、社会保険制度の普及啓蒙を図ります。
- ② 役員並びに各地区社会保険委員会役員に全国社会保険協会連合会発行の月刊誌「社会保険」を毎月配付し、迅速な情報提供を行います。
- ③ 「社会保険事務手続」の冊子を各地区社会保険委員会の会員に配付し、社会保険関係事務の円滑な推進を図ります。
- ④ ホームページに最新情報を随時掲載し、社会保険制度の普及啓蒙を図ります。
- ⑤ メールマガジンにより迅速に情報提供するとともに登録者の拡大を図ります。

(2) 会員拡大活動

新規に社会保険に加入した事業所を対象に、年4回、事業案内パンフレット等を送付するなど加入勧奨を行い、会員拡大を図ります。

また、被保険者11～20人規模の事業所並びに社会保険事務講習会に参加した事業所を対象にした加入勧奨にも取り組みます。

(3) 社会保険事務講習会の開催

社会保険制度(公的年金・健康保険・労働保険)の周知や正確な事務手続きの情報提供ため、事業所の社会保険事務担当者に対し、支部ごとに社会保険事務講習会を開催します。

(4) 年金説明会の開催

定年退職予定者等を対象に、退職後におけるライフプランの支援を行うことを目的に、公的年金制度や健康保険制度の説明会を、支部ごとに2回(新庄支部は1回)開催します。

(5) 関係機関との連携

事業の円滑な推進を図るため、日本年金機構年金事務所や全国健康保険協会、社会保険委員会等関係機関と連携を強化するとともに、社会保険制度の普及のため関係機関の事業に協力します。

3 健康保持増進に関する事業

(1) 指定保養施設利用の助成

県内外の宿泊施設及び日帰り保養施設と利用契約を結び、被保険者とご家族が契約施設を利用する際に費用助成を行い、健康保持増進に努めます。

新たな契約施設（日帰り）として、「八森温泉ゆりんこ」（酒田市）を加え、宿泊 53 施設、日帰り 22 施設とします。

また、日帰り保養の利用拡大に向け、発行上限枚数を改正します。

【発行上限枚数の改正内容】

事業所規模 (被保険者数)	現 行	改 正 案	増加枚数
1 ～ 5 人	5 枚	5 枚	0 枚
6 ～ 10 人		6 枚	1 枚
11 ～ 30 人		7 枚	2 枚
31 ～ 50 人	7 枚	10 枚	3 枚
51 ～ 100 人	10 枚	15 枚	5 枚
101 ～ 300 人	20 枚	30 枚	10 枚
301 ～ 500 人	30 枚	40 枚	10 枚
501 ～ 800 人	40 枚	60 枚	20 枚
801 ～ 1,000 人	50 枚	70 枚	20 枚
1,001 人以上	60 枚	80 枚	20 枚

(2) 人間ドック受診費用の助成

人間ドック健診機関と契約を結び、被保険者とご家族が人間ドック（PET・脳ドック検診含む）を受診する際、費用の助成を行い健康保持増進に努めます。

契約施設は 10 か所とし、契約以外の健診機関で受診する際も助成の対象とします。

(3) 家庭常備薬等の斡旋

被保険者とご家族の病気やけが等の初期症状の緩和や応急手当等のための家庭常備薬等の斡旋を行います。

(4) 健康づくり事業

被保険者等の健康増進を図るため、次の事業を行います。

- ① 職場の健康づくり講習会等の開催
- ② 第 77 回健康保険山形県卓球大会の開催 11 月 14 日（土）

- ③ トレッキングの開催 10月17日(土)
- ④ ゴルフ大会の開催 5月16日(土)
- ⑤ DVD貸出(メンタルヘルス・健康啓発等)
(新たな内容のDVDを追加購入します。)

(5) 施設利用会員証の発行

会員向けの優待事業として県内及び全国の施設と優待利用契約を締結し、施設利用会員証を発行し、健康保持増進に努めます。

なお、随時、優待利用契約施設の拡大を図ります。

4 支部事業

各支部において地域にあった事業を実施し、被保険者等の福利増進と社会保険制度の普及啓蒙を図ります。

5 諸事業に対する支援

社会保険委員会が開催する健康づくり事業を共催するとともに、各種研修会開催の支援を行います。

また、県内年金事務所が実施している「年金ポスターコンクール」事業を後援します。